

資料4

コミュニティバス一覧(自家用有償バスを除く)

奈良交通運行分

自治体名	運賃	1日フリー乗車券等	回数券	支払方法
葛城市	100円均一	(運賃支払済証発行で 当日限り乗降り自由)	-	後払い
京都府精華町	100円均一	-	11枚綴り1000円	先払い
斑鳩町	100円均一	200円 (乗継制度あり)	11枚綴り1000円	先払い
広陵町	100円均一	(乗継制度あり)	11枚綴り1000円	先払い
平群町	100円均一	1ヶ月フリー乗車券 3000円	11枚綴り1000円	先払い
大和郡山市	100円均一	-	11枚綴り1000円	先払い
天理市	西部線:100円均一 苜原線:190円均一	-	西部線:11枚綴り1000円 苜原線:11枚綴り1900円	先払い
大和高田市	100円均一	200円 (乗継制度あり)	-	後払い
橿原市	170円均一	-	-	後払い
五條市	200円均一	-	11枚綴り2000円	後払い
木津川市	200円均一 ※当尾線は200円~400円	400円	-	後払い
安堵町	100円~300円	-	11枚綴り1000円	後払い
生駒市光陽台線	150円~300円	-	11枚綴り1500円	後払い
桜井市	190円~490円	-	-	後払い
南部地域連携 コミュニティバス (大淀町、吉野町、 川上村、上北山村、 下北山村)	190円~3150円	(市町村別の特別乗車券 あり)	-	後払い

運賃後払いの問題点

- ①利用者のほとんどが1日フリー券を発券機から取っており、原則、降車時の運賃支払い引換となっているが、取り忘れてはいけないという思いから、乗車時に取る方が多く、乗務員が注意をする必要がある。乗車時にフリー券を取ることを認めると、降車時に運賃支払い済であるかどうかの判断ができない。
- ②バス停では先に降車客が降車してから乗車するが、降車時に運賃支払いをすると、降車時に時間がかかり、その間、乗車を待つ乗客のストレスとなる。